

2021年6月30日

「お客さま本位の業務運営に関する取組状況」の公表について

株式会社ひろぎんホールディングス（社長 部谷 俊雄）では、お客さまの資産形成・運用関連業務における、お客さま本位の業務運営の一層の徹底を図るため、2017年6月に広島銀行、ひろぎん証券にて「お客さま本位の業務運営の実践に向けた取組方針」を制定（2020年10月ホールディングスへ一本化）し、本方針の取組状況をお客さまに分かりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標等を定期的に公表しております。

このたび、2021年3月末時点における「お客さま本位の業務運営に関する取組状況（自主的 KPI：9項目及び共通 KPI：3項目）」を別紙のとおり公表します。

KPI選定の視点		具体的な指標(KPI)
□ お客さまの最善の利益の追求 ✓ お客さまの視点に立った販売姿勢 ✓ 付加価値の高い商品・サービスの提供	(1) 高度な専門性を有する人材の育成	①FP資格保有者数
	(2) お客さまへの情報提供の充実	②お客さま向けセミナー開催回数 ③アフターフォロー実施状況
	(3) お客さまの資産形成に資するポートフォリオ提案の実践	④投資信託ラインナップ数 ⑤投信販売額上位商品 ⑥投信平均保有年数
	長期・積立・分散投資の促進 共通KPI*	⑦積立投信契約者数・振替額 ⑧投信販売に占める積立投信割合 ⑨運用損益別顧客比率
	(4) お客さまの運用成果に関する指標	⑩投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン ⑪投資信託預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン
□ 取組の結果として 当行の中長期的な 企業価値の増大	(5) お客さま基盤の拡充	⑫金融商品保有者数・残高

※共通 KPI は 2018 年 6 月に金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI について」に基づく指標。（KPI：成果指標）
 ひろぎんホールディングスは今後もお客さまの利益を最優先に考え、付加価値の高い商品・サービスの提供に努めてまいります。

【「お客さま本位の業務運営に関する取組状況」について】

URL： https://www.hirogin-hd.co.jp/fiduciary-duty/pdf/fd_kpi.pdf

以上

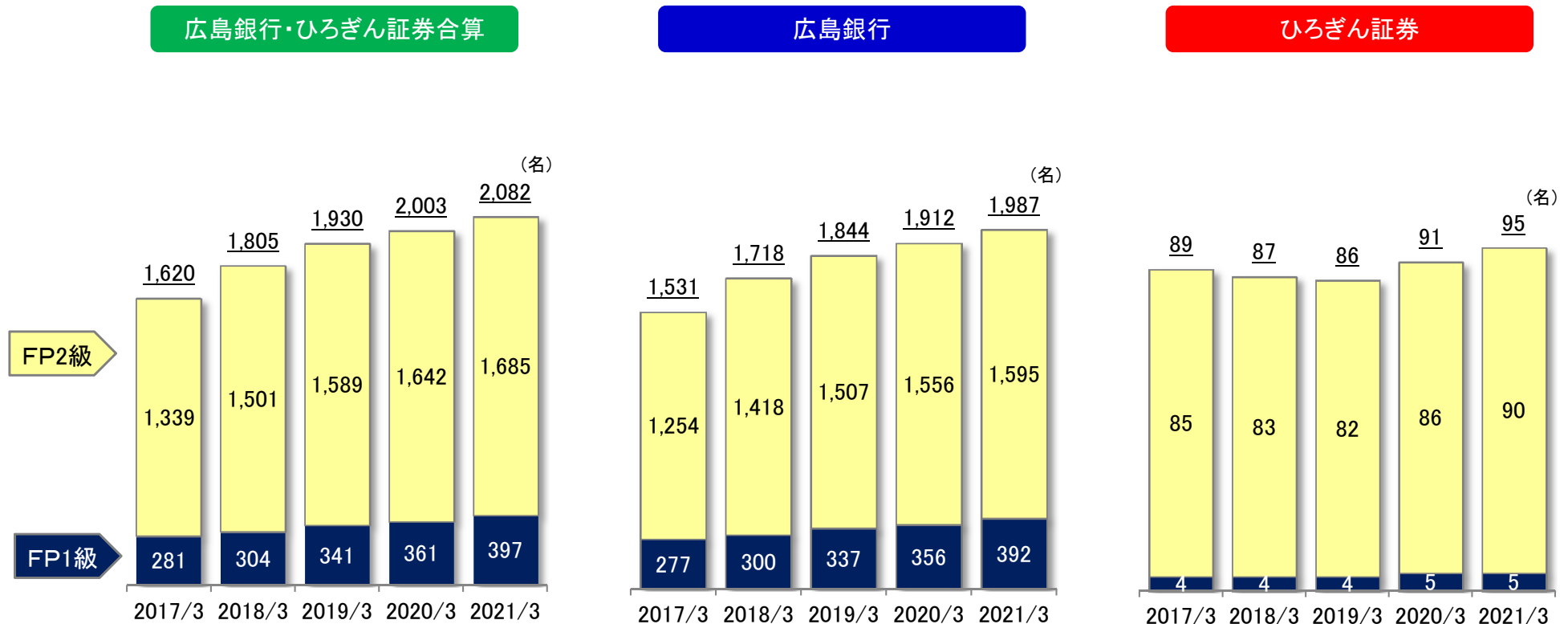
本件に関する問い合わせ先
株式会社ひろぎんホールディングス グループ営業戦略部 TEL (082) 245-5151 (代表)
株式会社広島銀行 アセットマネジメント部 TEL (082) 247-5151 (代表)
ひろぎん証券株式会社 営業統括部 TEL (082) 245-5040 (直通)

【お客さま本位の業務運営に関する取組状況】

(1) 高度な専門性を有する人材の育成

■ FP資格保有者数は順調に拡大しており、専門性の高度化に向けた取組みを強化しております。【図1】

【図1】FP資格保有者数



* FP資格保有者 (FP1級・CFP又はFP2級・AFP)

(2)お客さまへの情報提供の充実

- 新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、オンラインを中心に銀行ではiDeCo、相続等、証券では株式、経済見通し等のセミナーを開催し、各種情報提供に努めております。【図2】

【図2】お客さま向けセミナー開催回数

広島銀行

	2018年度	2019年度	2020年度
iDeCo	175	267	100
相続	93	169	99
資産運用 (ひろぎん証券共同開催含む)	237	135	42
その他	54	130	34
信託	14	36	5
合計	573	737	280

ひろぎん証券

	2018年度	2019年度	2020年度
株式、経済見通し等	78	79	12
投信	101	85	3
相続	5	16	3
NISA	57	10	3
IR	19	12	0
保険	3	3	0
税制	1	0	0
その他	2	0	0
合計	266	205	21

(2)お客さまへの情報提供の充実

- 金融商品をご購入いただいた後も、アフターフォローを充実し、市場動向や運用状況等の情報提供に努めております。【図3】
- アフターフォローを実施する際には、ご契約商品の現状確認だけでなく、課題やご要望をお伺いすることで、お客さまが真に求める最適な商品・サービスの提供に努めてまいります。

【図3】アフターフォロー実施状況

	対象となるお客さま	対象 人数	実施	
			人数	実施率
広島銀行	<ul style="list-style-type: none">・投資信託、保険、外貨預金、仕組債を保有されている75歳以上の方・外貨建保険、仕組債を保有されている74歳以下の方・生前贈与を活用した保険契約における贈与者の方・事業保険を契約されている方	47,675	47,675	100%
ひろぎん証券	<ul style="list-style-type: none">・新興国通貨建債券、投資信託、米国株式を一定金額以上購入されている方・仕組債のノックイン、ノックアウト、ロークーポンが発生した方	15,472	15,472	100%

* 上記に加え、相場急落時等には金融商品を保有されているお客さまに適時適切なアフターフォローを行っています。

(3)お客さまの資産形成に資するポートフォリオ提案の実践

- 資産分散の観点から内外資産複合商品を増やすとともに、中長期的に成長が期待できる海外株式の商品を導入しました。今後もお客さまのニーズにお応えできるようラインナップの充実を図ってまいります。【図4】

【図4】投資信託ラインナップ数

広島銀行

カテゴリー	2019/9		2020/3		2020/9		2021/3	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
国内株式	18	13.7%	20	15.5%	20	15.0%	20	14.3%
国内債券	2	1.5%	2	1.6%	2	1.5%	2	1.4%
国内不動産投信	2	1.5%	2	1.6%	2	1.5%	2	1.4%
国内資産複合(バランス)	4	3.1%	4	3.1%	4	3.0%	4	2.9%
内外株式	11	8.4%	11	8.5%	15	11.3%	16	11.4%
内外債券	8	6.1%	8	6.2%	8	6.0%	8	5.7%
内外不動産投信	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内外その他資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内外資産複合(バランス)	30	22.9%	28	21.7%	28	21.1%	31	22.1%
海外株式	23	17.6%	23	17.8%	23	17.3%	26	18.6%
海外債券	17	13.0%	15	11.6%	15	11.3%	15	10.7%
海外不動産投信	3	2.3%	3	2.3%	3	2.3%	3	2.1%
海外その他資産	3	2.3%	3	2.3%	3	2.3%	3	2.1%
海外資産複合(バランス)	10	7.6%	10	7.8%	10	7.5%	10	7.1%
合計	131	100.0%	129	100.0%	133	100.0%	140	100.0%

ひろぎん証券

カテゴリー	2019/9		2020/3		2020/9		2021/3	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
国内株式	33	17.6%	33	17.3%	33	16.9%	33	16.8%
国内債券	4	2.1%	4	2.1%	4	2.1%	4	2.0%
国内不動産投信	4	2.1%	4	2.1%	4	2.1%	4	2.0%
国内資産複合(バランス)	2	1.1%	4	2.1%	4	2.1%	4	2.0%
内外株式	29	15.4%	29	15.2%	30	15.4%	29	14.8%
内外債券	4	2.1%	4	2.1%	4	2.1%	4	2.0%
内外不動産投信	3	1.6%	3	1.6%	3	1.5%	3	1.5%
内外その他資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内外資産複合(バランス)	28	14.9%	31	16.2%	30	15.4%	33	16.8%
海外株式	32	17.0%	32	16.8%	26	13.3%	36	18.4%
海外債券	23	12.2%	21	11.0%	31	15.9%	21	10.7%
海外不動産投信	9	4.8%	9	4.7%	9	4.6%	9	4.6%
海外その他資産	7	3.7%	7	3.7%	7	3.6%	7	3.6%
海外資産複合(バランス)	10	5.3%	10	5.2%	10	5.1%	9	4.6%
合計	188	100.0%	191	100.0%	195	100.0%	196	100.0%

* 内外資産複合(バランス)は日本国内と海外の株式・債券等で構成

(3)お客さまの資産形成に資するポートフォリオ提案の実践

- 投信の販売にあたっては、銀行では長期保有に適した低リスク型の商品を、証券では高いリターンが期待できる株式型の商品を中心に提案しており、お客さまのニーズに適した商品を販売しております。【図5】

【図5】2020年度投信販売額上位商品(10銘柄)

- バランス型ファンド等低リスク商品
- 株式型ファンド等中高リスク商品

【店頭】

順位	商品名	商品 カテゴリー	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	投資のソムリエ	バランス	1.65	1,342	38.5	39.5%
2	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・F	バランス	1.65	81	11.4	11.7%
3	リバース・トレント・オープン	国内株式	2.20	344	7.6	7.8%
4	グローバル3倍3分法F(隔月分配型)	バランス	3.30	460	7.5	7.7%
5	デジタル・トランスフォーメーション株式F	海外株式	3.30	400	7.0	7.2%
6	グローバル3倍3分法F(1年決算型)	バランス	3.30	301	6.0	6.2%
7	ピクテ・グローバル・インカム株式F(毎月)	海外株式	3.30	388	6.0	6.2%
8	フィデリティ・リート・アクティブ・F	国内REIT	2.20	270	5.3	5.4%
9	東京海上・円資産バランスF(毎月)	バランス	1.65	173	4.1	4.2%
10	世界経済インデックスF	バランス	1.65	177	4.0	4.1%
上位商品(10銘柄)合計				3,936	97.4	100.0%

広島銀行

《参考》【インターネット】

順位	商品名	商品 カテゴリー	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	ハイパー・ウェイブ	国内株式	2.20	2,451	27.8	29.2%
2	リバース・トレント・オープン	国内株式	2.20	2,557	20.5	21.5%
3	日本トレント・マネー・ポートフォリオ	国内債券	0.00	932	19.9	20.9%
4	日経225ノードオープン	国内株式	0.00	1,556	14.6	15.3%
5	デジタル・トランスフォーメーション株式F	海外株式	3.30	554	2.8	2.9%
6	【次世代通信関連世界株式戦略F	海外株式	3.30	468	2.4	2.5%
7	グローバル3倍3分法F(1年)	バランス	3.30	155	1.9	2.0%
8	ピクテ・グローバル・インカム株式F(毎月)	海外株式	3.30	831	1.9	2.0%
9	投資のソムリエ	バランス	1.65	143	1.8	1.9%
10	フィデリティ・リート・アクティブ・F	国内REIT	2.20	488	1.6	1.7%
上位商品(10銘柄)合計				10,135	95.2	100.0%

【店頭】

順位	商品名	商品 カテゴリー	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	デジタル・トランスフォーメーション株式F	海外株式	3.30	1,391	43.5	25.9%
2	netWIN GSテクノロジー株式F Bコース	海外株式	3.30	1,034	28.3	16.9%
3	テトラ・エクイティ	海外株式	2.20	452	25.3	15.1%
4	次世代通信関連 世界株式戦略F	海外株式	3.30	510	13.1	7.8%
5	ダイワJ-REITオープン(毎月)	国内REIT	2.20	1,254	12.0	7.2%
6	ひふみワールド+	海外株式	3.30	562	11.6	6.9%
7	ニッセイSDGsグローバルセレクトF(成長)	海外株式	3.30	318	10.4	6.2%
8	グローバル5.5倍バランスF(1年)	バランス	3.30	355	10.4	6.2%
9	サイバーセキュリティ株式オープン(Hなし)	海外株式	3.30	170	6.7	4.0%
10	グローバル3倍3分法F(隔月)	バランス	3.30	481	6.5	3.9%
上位商品(10銘柄)合計				6,527	167.8	100.0%

ひろぎん証券

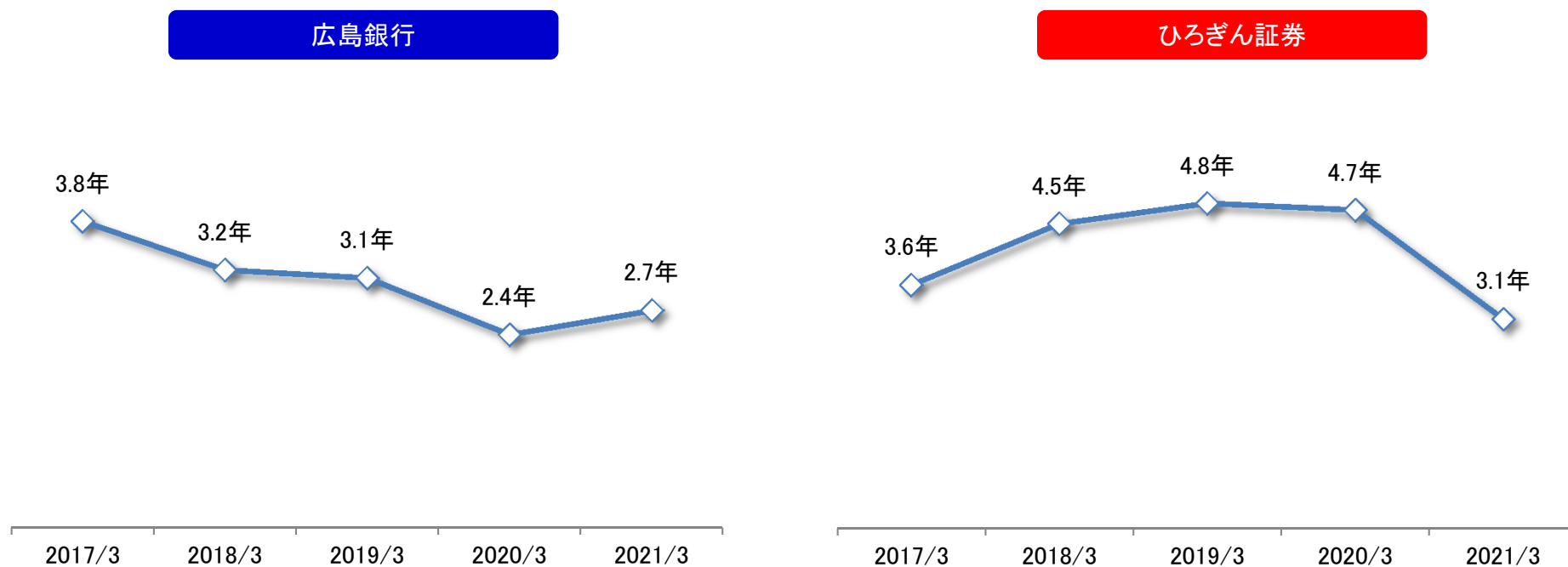
《参考》【インターネット】

順位	商品名	商品 カテゴリー	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	デジタル・トランスフォーメーション株式F	海外株式	2.64	804	15.3	24.9%
2	netWIN GSテクノロジー株式F Bコース	海外株式	2.64	613	10.2	16.6%
3	テトラ・エクイティ	海外株式	1.76	241	7.5	12.2%
4	次世代通信関連 世界株式戦略F	海外株式	2.64	322	6.1	9.9%
5	ひふみワールド+	海外株式	2.64	393	5.1	8.3%
6	楽天日本株4.3倍ブル	国内株式	1.76	100	4.1	6.7%
7	ダイワJ-REITオープン(毎月)	国内REIT	1.76	860	4.1	6.7%
8	サイバーセキュリティ株式オープン(ヘッジなし)	海外株式	2.64	149	3.2	5.2%
9	グローバル5.5倍バランスF(1年)	バランス	2.64	277	3.2	5.2%
10	ニッセイSDGsグローバルセレクトF(資産成長)	海外株式	2.64	144	2.6	4.2%
上位商品(10銘柄)合計				3,903	61.4	100.0%

(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践

- 銀行の平均保有年数は横ばいに推移したものの、証券ではコロナ禍の相場急落から急落前の水準まで回復する過程で利益確定の売却が発生し、平均保有年数は短期化しております。【図6】

【図6】投信平均保有年数



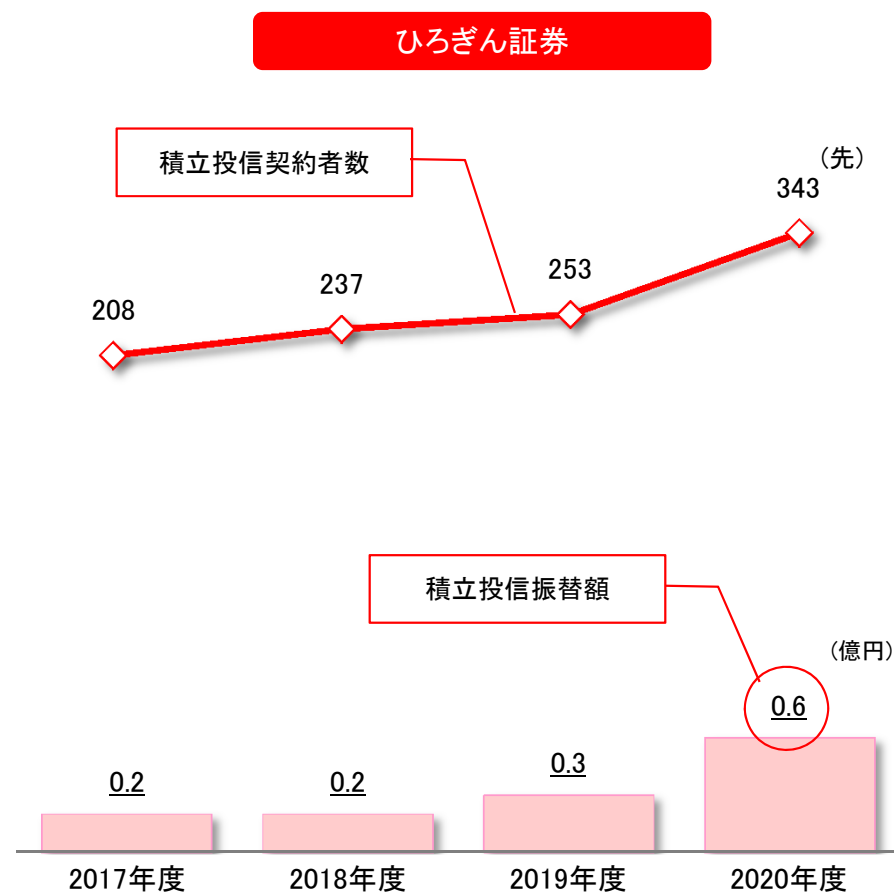
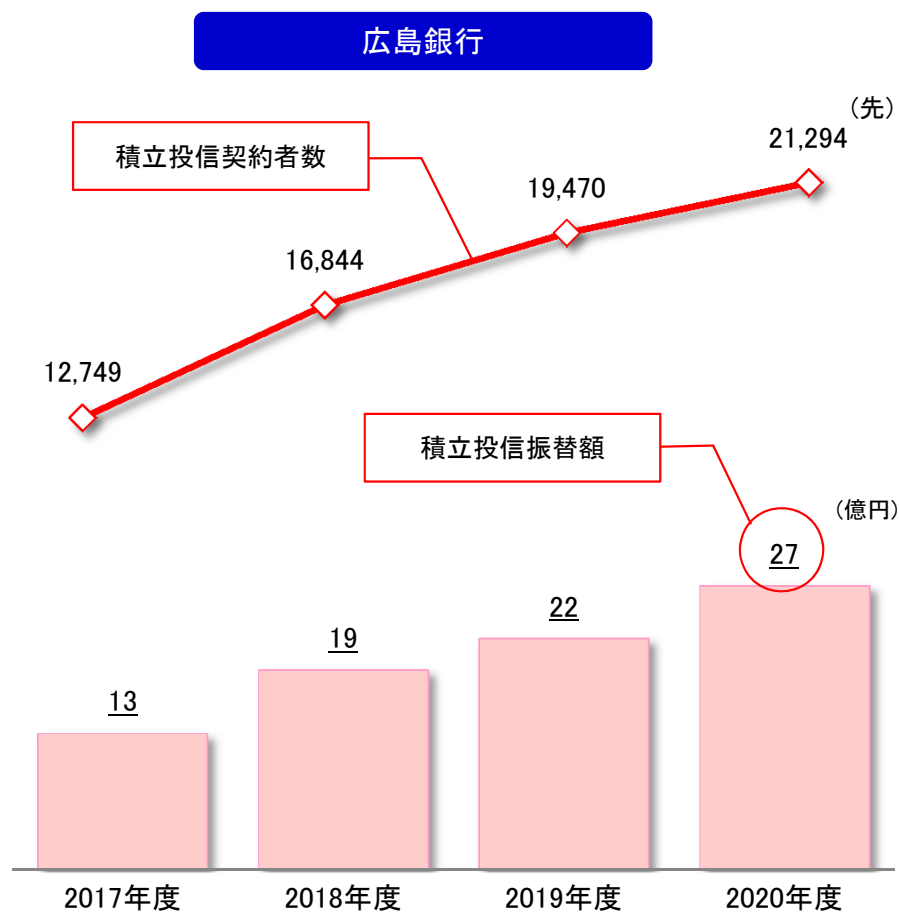
《参考》平均保有年数の計算方法： $(前年度末残高 + 年度末残高) \div 2 \div (年間の解約額 + 償還額)$

* 金融庁資料「投資信託等の販売会社による顧客本位のモニタリング結果について」(2020年7月3日)より抜粋

(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践(長期・積立・分散投資の促進)

■ 資産形成層への積立投信推進強化により契約者数、積立投信の振替額は着実に増加しております。【図7】

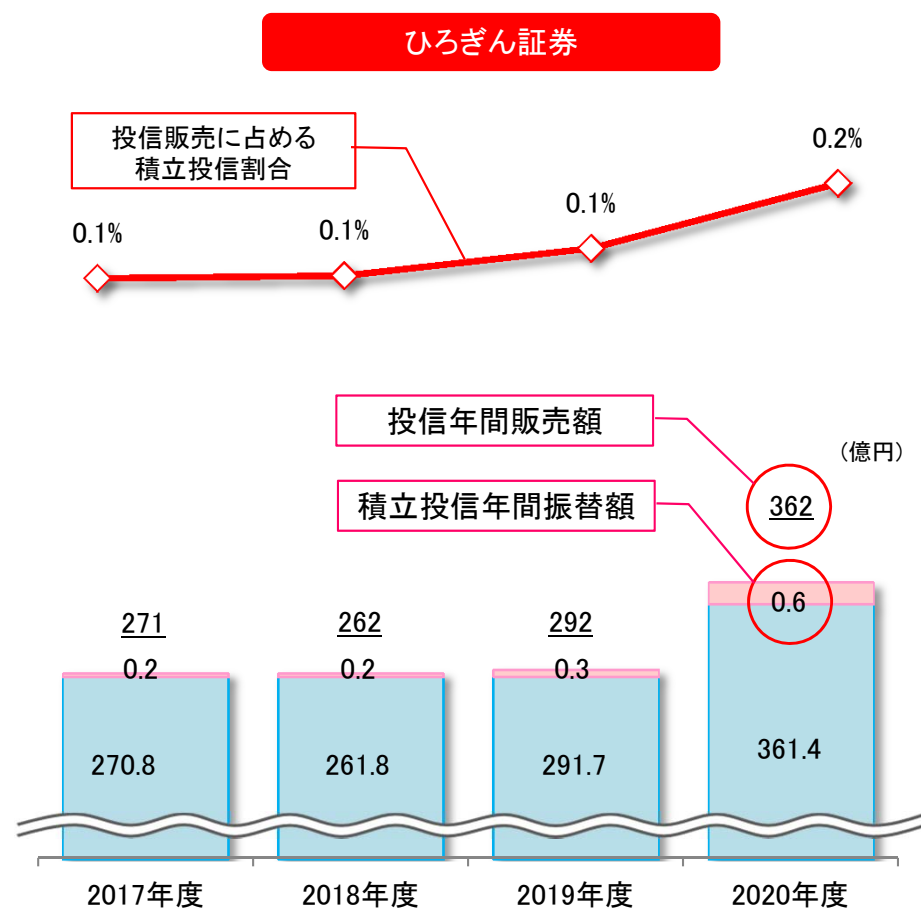
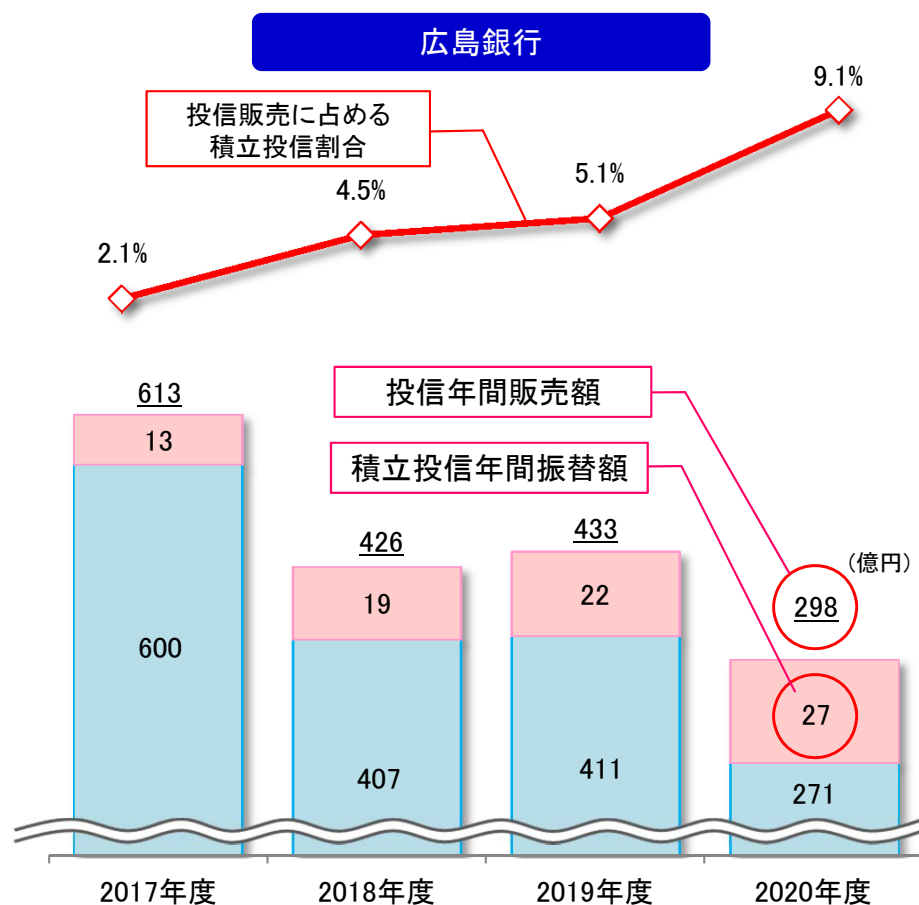
【図7】積立投信契約者数・振替額



(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践(長期・積立・分散投資の促進)

■ 積立投信振替額は増加しており、投信販売に占める積立投信割合も上昇しております。【図8】

【図8】投信販売に占める積立投信割合



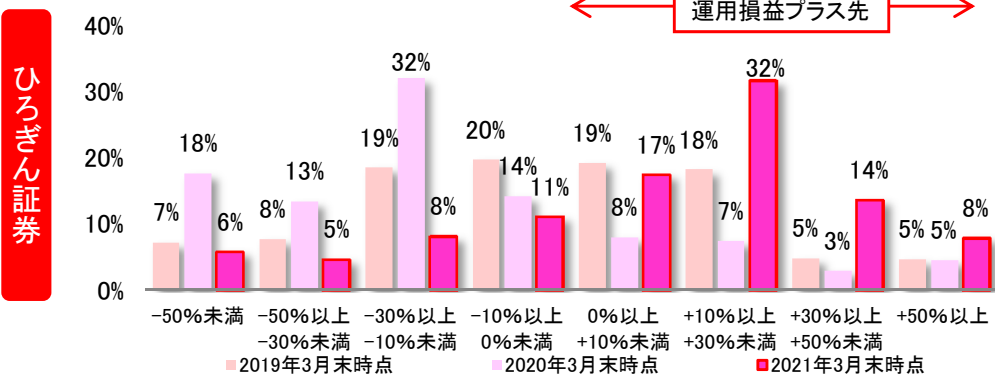
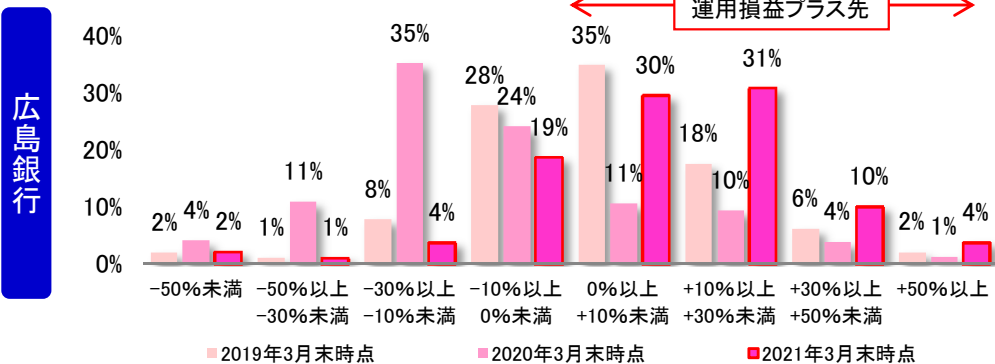
【投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI】

(4) お客さまの運用成果に関する指標

- お客さまにご購入いただいた投資信託の運用損益状況について、損益区分ごとのお客さま割合をお示しております。
- 株式・REIT(不動産投資信託)等、様々な資産が上昇した影響を受け、2021年3月末時点で投資信託を保有中のお客さまのうち、運用損益がプラスのお客さまは広島銀行では全体の74.2%、ひろぎん証券では70.4%となっております。【図9】

【図9】投資信託運用損益別顧客比率¹ [共通KPI]

	運用損益プラス		
	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末
広島銀行	61.0%	25.5%	74.2%
ひろぎん証券	46.9%	22.9%	70.4%

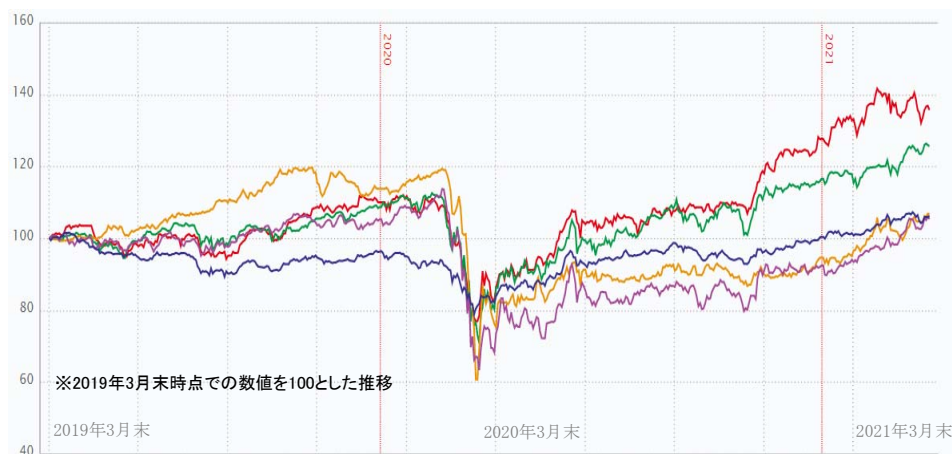


【参考】市場動向及び運用損益プラス先の推移等

(2019年3月末～2021年3月末)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月比増加率
日経平均株価	21,206	18,917	29,179	54.2%
NYダウ	25,929	21,917	32,982	50.5%
東証REIT	1,907	1,595	2,013	26.2%
S&P先進国REIT	1,061	794	1,125	41.7%
豪ドル(為替)	79	66	85	27.9%

運用損益プラス	広島銀行	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月比増加率
	広島銀行	61.0%	25.5%	74.2%	48.7ポイント
	ひろぎん証券	46.9%	22.9%	70.4%	47.5ポイント



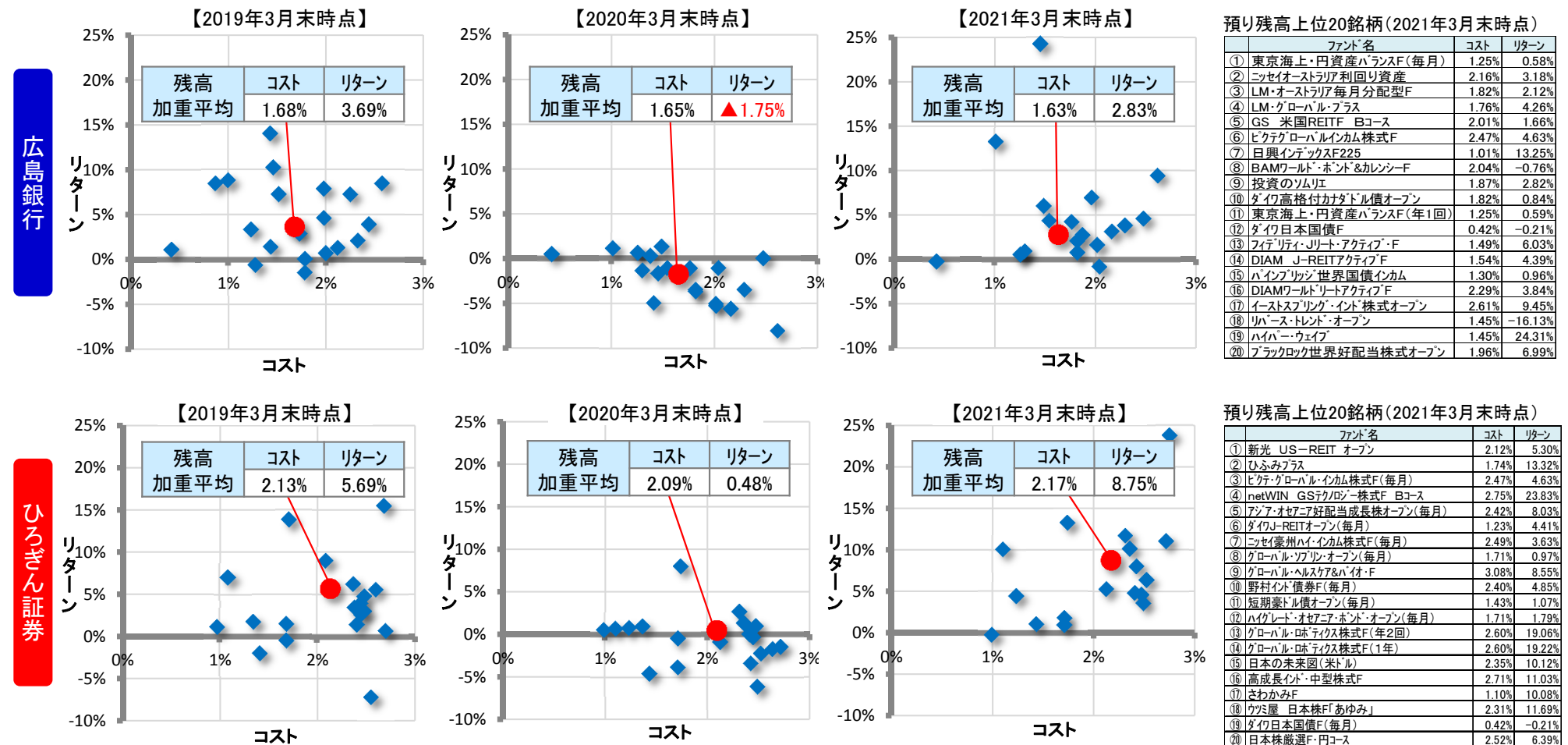
(注)1. 2019年3月、2020年3月、2021年3月末時点で投資信託残高を保有している個人(運用損益別顧客比率計算上の分母は、時価評価額)

【投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI】

(4) お客さまの運用成果に関する指標

- お客さまにご購入いただいた投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンをお示しております。【図10】【図11】
- なお、ひろぎんホールディングスは広島銀行とひろぎん証券が連携してお客さまの多様なニーズにお応えしていく体制を構築しております。

【図10】投資信託の預り残高上位20銘柄²のコスト・リターン³ [共通KPI]



預り残高上位20銘柄(2021年3月末時点)

ファンド名	コスト	リターン
① 東京海上・円資産バランスF(毎月)	1.25%	0.58%
② ニッセイオーストラリア利回り資産	2.16%	3.18%
③ LM・オーストラリア毎月分配型F	1.82%	2.12%
④ LM・グローバル・プラス	1.76%	4.26%
⑤ GS 米国REITF エコース	2.01%	1.66%
⑥ ビクテグローバルインカム株式F	2.47%	4.63%
⑦ 日興インデックスF225	1.01%	13.25%
⑧ BAMワールド・ボンド&カレンシーF	2.04%	-0.76%
⑨ 投資のツムリエ	1.87%	2.82%
⑩ ダイワ高格付カナダドル債オープン	1.82%	0.84%
⑪ 東京海上・円資産バランスF(年1回)	1.02%	0.59%
⑫ ダイワ日本国債F	0.42%	-0.21%
⑬ ファイティ・リポート・アクティブ・F	1.49%	6.03%
⑭ DIAM J-REITアクティブF	1.54%	4.39%
⑮ ハイブリッド・世界国債インカム	1.30%	0.96%
⑯ DIAMワールド・リートアクティブF	2.29%	3.84%
⑰ イーストスプリング・インド株式オープン	2.61%	9.45%
⑱ リバース・トレンド・オープン	1.45%	-16.13%
⑲ ハイバー・ウェブ	1.45%	24.31%
⑳ ブラックロック世界好配当株式オープン	1.96%	6.99%

預り残高上位20銘柄(2021年3月末時点)

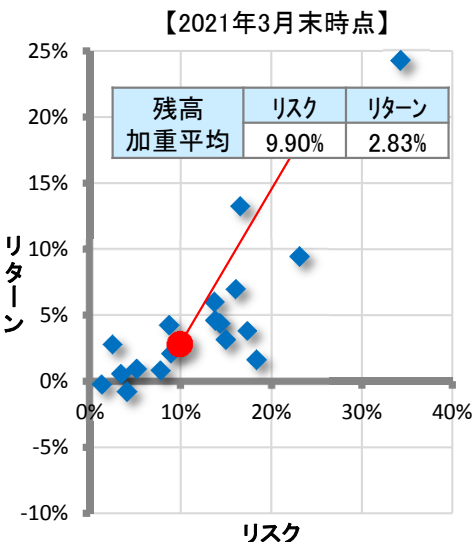
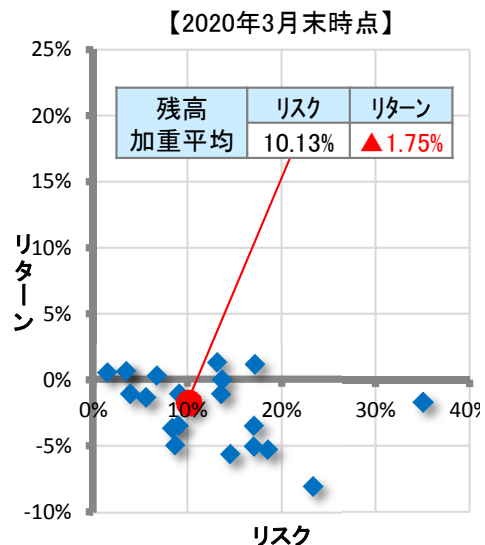
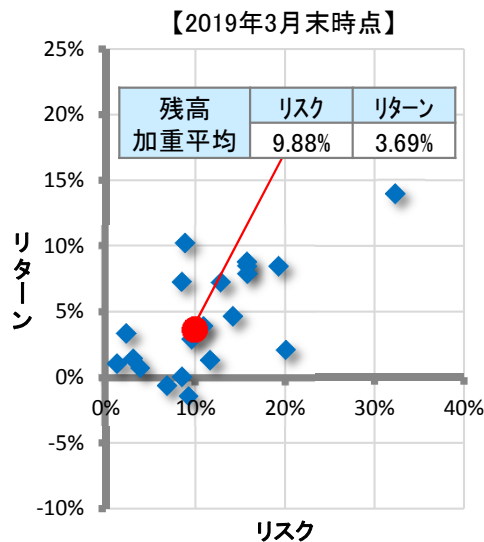
ファンド名	コスト	リターン
① 新光 US-REIT オープン	2.12%	5.30%
② ひふみプラス	1.74%	13.32%
③ ビクテ・グローバル・インカム株式F(毎月)	2.47%	4.63%
④ netWIN GSテクノロジー株式F エコース	2.75%	23.83%
⑤ アシア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月)	2.42%	8.03%
⑥ ダイワJ-REITオープン(毎月)	1.23%	4.41%
⑦ ニッセイ(臺灣)ハイ・インカム株式F(毎月)	2.49%	3.63%
⑧ グローバル・ソブリン・オープン(毎月)	1.71%	0.97%
⑨ グローバル・ヘルスケア&バイオF	3.08%	8.55%
⑩ 野村インド債券F(毎月)	2.40%	4.85%
⑪ 短期豪ドル債オープン(毎月)	1.43%	1.07%
⑫ ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月)	1.71%	1.79%
⑬ グローバル・ロイヤリティ株式F(年2回)	2.60%	19.06%
⑭ グローバル・ロイヤリティ株式F(1年)	2.60%	19.22%
⑮ 日本の未来国(米ドル)	2.35%	10.12%
⑯ 高成長インド・中型株式F	2.71%	11.03%
⑰ さわかみF	1.10%	10.08%
⑱ ウミ屋 日本株F「あゆみ」	2.31%	11.69%
⑲ ダイワ日本国債F(毎月)	0.42%	-0.21%
⑳ 日本株厳選F・エコース	2.52%	6.39%

(注)2. 2019年3月末時点、2020年3月末時点、2021年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンドのみに限った投資信託の預り残高上位20銘柄
 (注)3. コスト: 販売手数料/5+信託報酬率、リターン: 過去5年間のトータルリターン(年率換算)

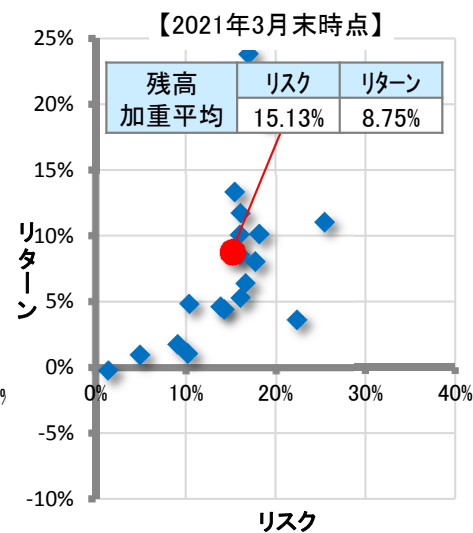
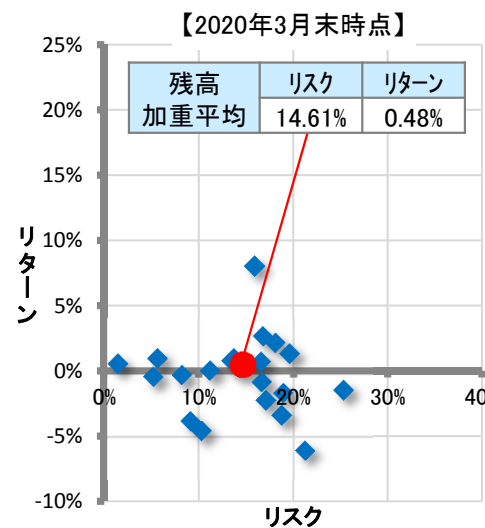
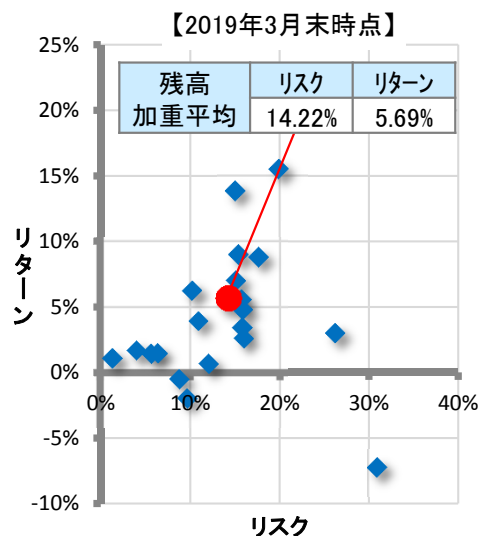
【投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI】

【図11】投資信託の預り残高上位20銘柄²のリスク・リターン³ 【共通KPI】

広島銀行



ひろぎん証券



預り残高上位20銘柄(2021年3月末時点)

	ファンド名	リスク	リターン
①	東京海上・円資産バランスF(毎月)	3.45%	0.58%
②	ニッセイオーストラリア利回り資産	14.95%	3.18%
③	LM・オーストラリア毎月分配型F	8.91%	2.12%
④	LM・グローバル・プラス	8.73%	4.26%
⑤	GS 米国REITF Bコース	18.33%	1.66%
⑥	ビクターグローバルインカム株式F	13.78%	4.63%
⑦	日興インテックスF225	16.58%	13.25%
⑧	BAMワールド・ボンド&カレンシーF	4.13%	-0.76%
⑨	投資のソムリエ	2.52%	2.82%
⑩	ダイワ高格付カナダドル債オープン	7.78%	0.84%
⑪	東京海上・円資産バランスF(年1回)	3.46%	0.59%
⑫	ダイワ日本国債F	1.32%	-0.21%
⑬	フィデリティ・リポート・アクティブ・F	13.70%	6.03%
⑭	DIAM J-REITアクティブF	14.32%	4.39%
⑮	パインブリッジ世界国債インカム	5.17%	0.96%
⑯	DIAMワールドリートアクティブF	17.31%	3.84%
⑰	イーストスプリング・インド株式オープン	23.07%	9.45%
⑱	リバース・トレンド・オープン	16.38%	-16.13%
⑲	ハイパー・ウェイブ	34.28%	24.31%
⑳	ブラックロック世界好配当株式オープン	16.01%	6.99%

預り残高上位20銘柄(2021年3月末時点)

	ファンド名	リスク	リターン
①	新光 US-REIT オープン	16.00%	5.30%
②	ひふみプラス	15.38%	13.32%
③	ビクターグローバル・インカム株式F(毎月)	13.78%	4.63%
④	netWIN GSテック/ロジック株式F Bコース	17.00%	23.83%
⑤	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月)	17.65%	8.03%
⑥	ダイワJ-REITオープン(毎月)	14.18%	4.41%
⑦	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式F(毎月)	22.25%	3.63%
⑧	グローバル・ソリッド・オープン(毎月)	4.86%	0.97%
⑨	グローバル・ヘルスケア&ハイ・イオF	15.93%	8.55%
⑩	野村インド債券F(毎月)	10.32%	4.85%
⑪	短期豪ドル債オープン(毎月)	10.18%	1.07%
⑫	ハグレート・オセアニア・ボンド・オープン(毎月)	9.03%	1.79%
⑬	グローバル・ロボティクス株式F(年2回)	18.81%	19.06%
⑭	グローバル・ロボティクス株式F(1年)	18.82%	19.22%
⑮	日本の未来図(米ドル)	18.08%	10.12%
⑯	高成長インド・中型株式F	25.33%	11.03%
⑰	さわかみF	15.91%	10.08%
⑱	ウツ屋 日本株F「あゆみ」	16.02%	11.69%
⑲	ダイワ日本国債F(毎月)	1.32%	-0.21%
⑳	日本株厳選F・円コース	16.56%	6.39%

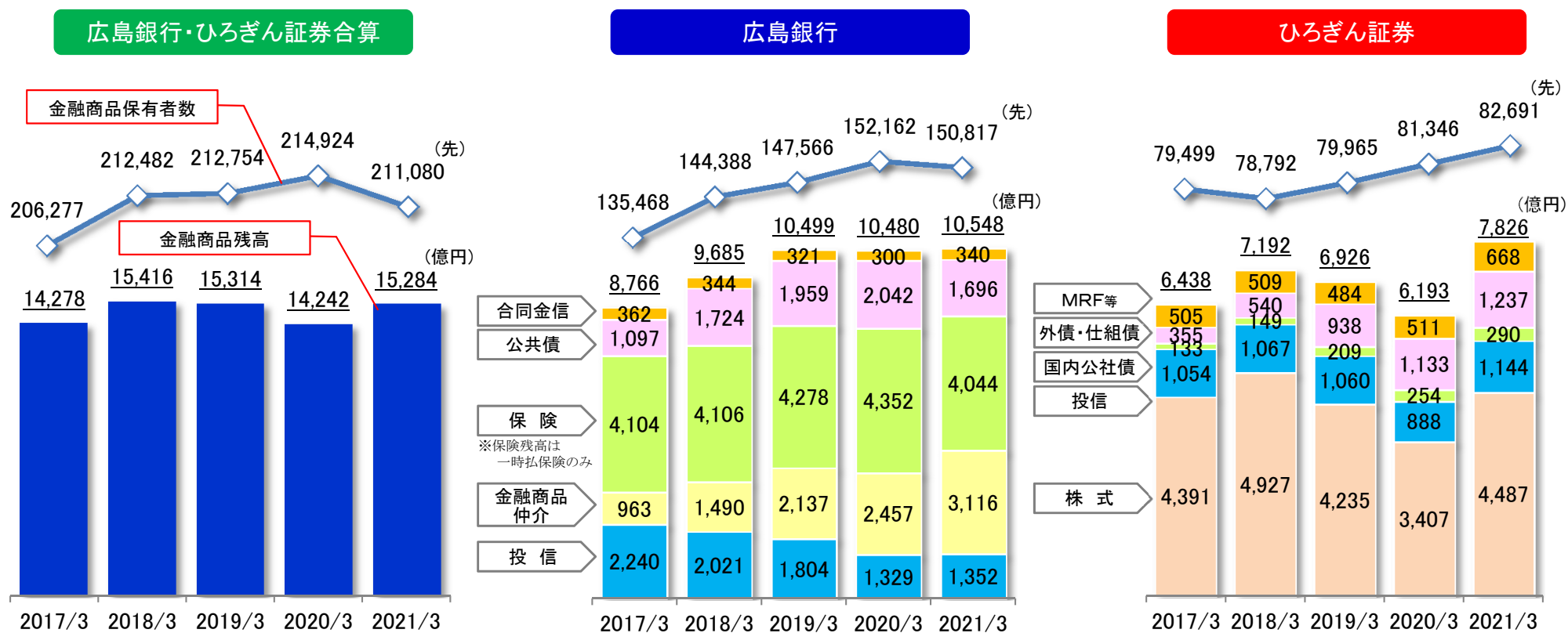
(注)2. 2019年3月末時点、2020年3月末時点、2021年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンドのみに限った投資信託の預り残高上位20銘柄

(注)3. リスク:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)、リターン:過去5年間のトータルリターン(年率換算)

(5) お客さま基盤の拡充(お客さまの裾野拡大、残高の増加)

- 銀行における公共債・保険の満期償還等を主因とし、銀行・証券合算の金融商品保有者数は減少したものの、お客さま本位の業務運営を実践することにより、金融商品残高は増加しております。【図12】

【図12】金融商品保有者数・残高



* 金融商品仲介(ひろぎん証券)の重複除く
 [2021/3時点の場合: 金融商品保有者数 22,428先, 金融商品残高 3,090億円]